

「防災速報」に津波予報と豪雨予報が追加 ～無料でメールが届く防災サービスがメニュー拡充～

2011年10月12日

ヤフー株式会社

「防災速報」に津波予報と豪雨予報が追加

～無料でメールが届く防災サービスがメニュー拡充～

防災速報のアドレス

パソコン：<http://emg.yahoo.co.jp/>

スマートフォン・モバイル：<http://emg.mobile.yahoo.co.jp>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、「防災速報」の提供情報に、全国の津波予報および豪雨予報を追加しました。

「防災速報」は、防災意識が高まるなか、いざという時の情報入手手段のひとつとして利用いただけるよう、7月25日に「地震情報」「電力使用状況」「計画停電」速報を対象に提供を開始した無料サービスです。簡単な登録のみで、必要な防災情報を希望のメールアドレスやYahoo! メッセンジャーで受け取ることができます。今回はさらにメニューを拡充し、「津波予報」および「豪雨予報」を選択いただけるようになりました。

<津波予報>

全国で津波警報・注意報が気象庁より発表された場合、地域によらず一律に通知されます。解除情報も通知されます。

<豪雨予報>

設定した地域の市区町村の役場付近の、気象庁が発表する降水ナウキャストの予測値に基づき、直近1時間以内に、設定した降水量を超えることが予想される場合に通知されます。

通知する降水量を4段階から選択可能になっており、登録いただいている地域の降水量が、設定の降水量を超える予報の場合に通知します。なお、豪雨予報には雪も含まれます。

設定できる降水量：

20mm/h以上：強い雨（どしゃ降り）

30mm/h以上：激しい雨（バケツをひっくり返したように降る）

50mm/h以上：非常に激しい雨（滝のように降る）

80mm/h以上：猛烈な雨（息苦しくなるような圧迫感がある）

Yahoo! JAPANでは、2004年より災害情報の速報のYahoo! JAPANのサイト上への掲載を始め、2005年には地震、火災、台風、大雨などの災害についての防災知識や情報を提供する

「Yahoo!災害情報」を開始するなど、インターネットを通じてお客さまの安全な暮らしに貢献するために取り組んでいます。

Yahoo! JAPANは「インターネットだからできること」「企業だからできること」を通じて、いかなる場合でも人々の「生活と人生のインフラ（基盤）」＝「LIFE ENGINE（ライフエンジン）」

であり続けるために、さまざまな活動を全力で続けてまいります。

【広報からのお知らせについて】

Yahoo! JAPANの各サービスの公開や更新についての情報は、「Yahoo! JAPAN広報ブログ」「Twitter」でもお知らせしています。

Yahoo! JAPAN広報ブログ

アドレス：http://blogs.yahoo.co.jp/yj_pr_blog

Twitter

アカウント：[Yahoo_JAPAN_PR](#)

【Yahoo! JAPAN】<http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約5420万人のユニークカスタマー数※と、1日23億6500万ページビューのインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイル、スマートフォンなど多くのサービスを提供しています。

※Nielsen Online「NetView」、2011年8月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。